

菊池隆さん

④

福祉施設の被災状況の確認、障
害者ら災害時に支援が必要な人た
ちの安否確認、避難先確保――。
県沿岸広域振興局の福祉課長だっ
た菊池隆さんには、やらなければ
ならない仕事が山積していた。寝
る間もなかった。

陸前高田市に住む妻みつよさん
の安否がわからないことは、上司
以外の同僚には言わなかった。震
災2日後の3月13日、初めて口に
した。皆一様に驚きの表情を見せ
た。

翌14日、同じく陸前高田市から
単身赴任中の女性職員と一緒に車
を走らせ、同市広田町にたどり着

避難所で働く妻見つける

いた。手始めに近くの広田小避難
所に立ち寄ると、廊下の向こうか
ら歩いてくるみつよさんを見つ
けた。

「元氣だったか?」「大丈夫だ
った?」。みつよさんは避難所の
食事当番で忙しく、交わした言葉
はあっさりしたものだったが、妻
の元氣な姿を見ることができ、た
め息がもれた。

自宅を見にいった。2002年
に建てた3階建ての家は原形をと
どめていたものの、最上階まで津
波が来ていた。のちに解体か修復
から5月までに結論を出すよう市に
求められ、地域が将来どうなるの
か判断できず、最終的に解体を決
めた。無念だった。

(斎藤徹)